



## 赤い羽根福祉基金「盛和塾 リスタート(再就職)応援助成」

### 2023年度 応募要項

#### 1. 目的

中央共同募金会では、盛和塾（京セラ株式会社創業者 故・稲盛和夫氏主宰の私塾）からのご寄付を財源として、2018年度より、児童養護施設等の退所者への支援プログラムを、全国児童養護施設協議会の協力を得て実施しています。

児童養護施設等の退所者の中には、高校や大学卒業後に就職したものの、さまざまな理由で就労継続が困難となり、家族等の支援もなく、次の就労先を探さなければならない状況におかれている者が少なくありません。近年、行政による公的支援制度も充実し支援の幅は広がりつつありますが、決して十分とはいえない状況です。

そこで、本助成事業は、児童養護施設等社会的養護のもと（里親含む）を退所した者が、離職後、再就職をめざす際に、金銭支援も含めた伴走型支援を行う施設・機関を支援することを目的に実施します。

#### 2. 実施主体

社会福祉法人 中央共同募金会

#### 3. 実施協力

全国児童養護施設協議会

#### 4. 支援対象期間

2023年4月～2024年3月

#### 5. 助成対象機関・団体

下記の機関・団体のうち、①～⑤のすべての要件を満たす場合を対象とする。

- 児童養護施設
- 自立援助ホーム
- 児童家庭支援センター
- フォスタリング機関
- 退所児童等支援事業所

<要件>

- ①退所した児童を支援する担当職員が定まっていること。
- ②支援対象者に対する支援計画書を策定していること。
- ③施設や団体に関する情報や活動実績をホームページで公表していること。
- ④支援に関わる人員の体制が整っていること。
- ⑤行政や他団体との連携があること。

ただし、退所児童等支援事業所については、社会的養護自立支援事業を受託していることを必須とする。

## 6. 支援対象者の要件

以下のすべての要件を満たす者を本助成の支援対象とする。

- 社会的養護等の施設（里親含む）に在籍していた経験がある者。
- 就労（アルバイト含む）した経験があり、再就職をめざしている者。
- 年齢が概ね35歳までの者。

### 対象外となる例

- ・現在、児童養護施設や里親等へ措置されている者。
- ・高校や大学、専門学校等に在学中の者。
- ・社会的養護自立支援事業の対象となっている者。
- ・その他、生活保護等の公的な支援制度で生活費が支給されている者。

## 7. 助成金額

1 施設・機関あたり1年間150万円を上限とします。

- 本事業は、施設・機関に対して、支援対象者の生活維持や求職活動にかかる費用と、施設・機関が行う相談支援に伴う費用の両方を助成します。
- 1ケースあたりの支援費用は30万円を上限とし、年間5ケース（150万円）を想定しています。ただし、年間150万円の範囲内であれば、5ケースを超えても構いません。
- 1ケースあたりの支援費用30万円の内訳は次のとおりです。

(1) 支援対象者の生活維持や求職活動にかかる費用（支援金）

（対象費用例）

- ・離職に伴う一時的な生活費、居住費
- ・求職活動にかかる必要な費用（書籍購入費、面接時の交通費等）
- ・再就職に必要とされる資格取得費 等

※30万円全額を(1)支援対象者にかかる費用として活用することも可能。

(2) 施設・機関が行う相談支援に伴う費用（支援金の3分の1を上限とする）

（対象費用例）

- ・相談支援にかかる旅費交通費、通信費
- ・緊急的な食支援、生活支援にかかる経費
- ・ケース対応にかかる人件費等

※人件費については、補助金・助成金にて支給されている場合を除く。

ただし(2)の費用については、(1)の総額（すべての支援対象者への支援金）の3分の1までを上限とする。

### 助成対象外経費

- ・遊興費
- ・団体や団体役員が所有する建物や部屋の賃借料
- ・本助成の趣旨に合わない経費

※支援対象者の各種滞納金(家賃、携帯電話料金、国民年金…等)や医療費は原則として対象外です。

## 8. 審査および助成の決定

助成決定は、本会が設置する審査委員会により、応募内容を審査し決定します。必要に応じ本会でのヒアリングを行い、詳細を直接お聞きすることがあります。また、審査の結果、応募金額からの減額がある場合もあります。

### 【審査基準】

- ①応募要項に示している助成対象機関・団体の要件をすべて満たしているか。
- ②これまで退所者へ実施してきた再就職に向けた支援の実績は十分か。
- ③退所者とのコミュニケーションをとりながら、適切な支援計画が立てられているか。
- ④実施する支援が、本助成の趣旨である退所者の再就職につながる内容であるか。
- ⑤退所者への再就職に向けて、他の児童福祉施設や就労支援機関、企業、行政等との連携・協力が行われているか。
- ⑥助成金の使途や金額、経費積算が妥当であるか。

## 9. 応募の流れ

### 【応募締切日】

2023年2月6日（月）

※応募締め切り日の23時59分まで応募を受け付けておりますが、締切間際はサーバーが混み合うため、余裕を持ってご応募ください。

### 【提出書類】

	提出書類	添付先
A	赤い羽根福祉基金「盛和塾リスタート応援助成」応募書①（Word）	応募フォーム
B	赤い羽根福祉基金「盛和塾リスタート応援助成」応募書②（Excel）	
C	支援計画書のフォーマット（自施設・自団体で使用している様式）	
D	助成金振込口座の2ページ目にある金融機関名、支店名、口座番号、口座名義がわかる部分の画像	
E	団体としての規約、会則、定款のいずれか	※社会福祉法人 メール 以外のみ提出
F	2021年度事業報告書	
G	2021年度決算書（活動計算書/損益計算書または収支計算書）	
H	2022年度事業計画書	
I	2022年度収支予算書	
J	直近役員名簿	

### 【応募方法】

(1)下記URLより応募書①（Word）と応募書②（Excel）をダウンロードし、応募内容を記載してください。

応募書ダウンロード：<https://www.akaihane.or.jp/subsidies/sub-kikin/30592/>

(2)応募フォームに必要事項を入力し、提出書類 A～D をアップロードしてください。

応募フォーム：<https://tayori.com/f/restart2023-oubo/>

(3)提出書類 E～J を<本件に関する問い合わせ先>のメールアドレス宛にメールで送信してください。

※Web 応募フォームおよびメールで送信できるファイルの容量は1ファイルあたり2MBまでです。2MBを超えるファイルについては、オンラインストレージ等をご利用ください。

(社会福祉法人は、WAM NET にて確認させていただきますので E～J の提出は不要です。)

#### 【結果通知】

中央共同募金会のホームページで、2023年3月中に公表の上、郵送にてお知らせします。

### 10. 都道府県共同募金会への情報提供について

共同募金会では、各都道府県でも地域福祉活動に関する助成を実施しています。本助成に応募いただいた内容について、各都道府県共同募金会と共有させていただく場合がありますのでご了承ください。

### 11. 助成決定後のお願い

#### 【成果の発信】

本助成は、盛和塾からのご寄付をはじめとする多くの方々より「盛和塾 社会人定着応援プログラム」にお寄せいただいた寄付金によって行われるものです。そのため、本会は寄付者に助成事業の進捗状況や結果を随時報告することが求められます。助成決定後は、本助成を受けていることをホームページや SNS 等により発信いただきますようお願いいたします。

#### 【説明会への参加と覚書の取り交わしについて】

助成決定後、2023年4月に本事業の進め方についての説明会をオンライン開催することを予定しておりますので、ご出席ください。

説明会の後、中央共同募金会と「覚書」を取り交わし、応募時に登録された金融機関の口座に助成決定額を送金します。

#### 【報告書類の提出について】

助成期間終了後、1か月以内に報告書類をご提出いただきます。その時点で助成金の余剰がある場合や、助成期間中に離職する退所者がいなかった場合は、返金いただく手続きを行います。

(報告様式および証憑等の保管方法に関しては助成決定後にご案内いたします。)

**< 本件に関する問い合わせ先 >**

社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部「盛和塾プログラム担当」

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2

TEL：03-3581-3846 FAX：03-3581-5755

Mail：ouen@c.akaihane.or.jp